# 平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月12日

上場会社名　川西倉庫株式会社　　上場取引所　東
コード番号　9322　　URL　http://www.kawanishi.co.jp
代表者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）若松　康裕
問合せ先責任者（役職名）取締役　経理部長　（氏名）福井　博　TEL 078-671-7931
四半期報告書提出予定日　平成25年8月13日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

（百万円未満切捨て）

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）　（%表示は、対前年同四半期増減率）

| | 営業収益 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 26年3月期第1四半期 | 5,679 | △1.8 | 129 | 3.4 | 142 | 9.5 | 96 | 3.2 |
| 25年3月期第1四半期 | 5,784 | △0.9 | 124 | △13.5 | 130 | △13.8 | 93 | 3.8 |

（注）包括利益　26年3月期第1四半期　145百万円　（59.3%）　25年3月期第1四半期　91百万円　（20.1%）

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|---|---|---|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 26年3月期第1四半期 | 12.67 | ― |
| 25年3月期第1四半期 | 12.28 | ― |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---|---|---|---|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 26年3月期第1四半期 | 24,608 | 15,714 | 63.1 |
| 25年3月期 | 25,079 | 15,615 | 61.6 |

（参考）自己資本　26年3月期第1四半期　15,524百万円　25年3月期　15,444百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 25年3月期 | ― | 4.00 | ― | 6.00 | 10.00 |
| 26年3月期 | ― | | | | |
| 26年3月期（予想） | | 4.00 | ― | 6.00 | 10.00 |

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想（平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

| | 営業収益 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 11,400 | △0.4 | 260 | △8.6 | 250 | △11.6 | 150 | △13.7 | 19.72 |
| 通期 | 23,300 | 3.5 | 570 | 64.6 | 550 | 61.9 | 330 | 83.0 | 43.39 |

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） ： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 26年3月期1Q | 8,258,322 株 | 25年3月期 | 8,258,322 株 |
| ② 期末自己株式数 | 26年3月期1Q | 653,708 株 | 25年3月期 | 653,708 株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 26年3月期1Q | 7,604,614 株 | 25年3月期1Q | 7,604,614 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 02「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 7
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8
（セグメント情報等） …… 8

## １．当四半期決算に関する定性的情報

### （１）経営成績に関する説明

当第１四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新政権における経済政策や金融緩和による円高修正、株高が進み景気の改善が見られるものの、中国の景気停滞や欧州の金融不安等による海外景気の減速、円安進行による原材料価格の上昇など国内景気の下振れに対する懸念等もあり、依然として先行き不透明なまま推移いたしました。

物流業界におきましても、物流の合理化、高品質化への要求がますます強まり、これらの顧客ニーズに迅速に対応していくことが求められており、大変厳しい経営環境が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、首都圏物流の構築、輸配送業務の強化およびＮＶＯＣＣ（国際複合一貫輸送）業務の強化等に積極的に取り組んでまいりました。当四半期においては、一部冷蔵貨物の取扱いは増加しましたが、前年同期に比べ貨物取扱量および国内運送取扱業務等が減少し営業収益は前年同期を下回りました。賃借倉庫の一部買取りなど経費の圧縮に努めた結果、営業利益、経常利益および四半期純利益は前年同期を上回りました。

その結果、当第１四半期連結累計期間の営業収益は前年同期比1.8％減少の5,679百万円、営業利益は前年同期比3.4％増加の129百万円、経常利益は前年同期比9.5％増加の142百万円、四半期純利益は前年同期比3.2％増加の96百万円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

なお、当第１四半期連結会計期間より、報告セグメントにおいて、営業費用の配分方法を変更しており、以下の前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を配分方法を変更した数値で比較しております。

①国内物流事業

国内物流事業においては、冷蔵倉庫業務では貨物の入出庫量、保管残高とも前年同期を上回りましたが、普通倉庫業務では貨物取扱高が前年同期を下回り、国内貨物運送取扱業務等も減少したことにより営業収益は前年同期を下回りました。賃借倉庫の一部買取りなど経費の圧縮に努めた結果、セグメント利益は前年同期を上回りました。

その結果、営業収益は前年同期比2.9％減少の4,739百万円、セグメント利益は前年同期比3.3％増加の270百万円となりました。

②国際物流事業

国際物流事業においては、輸出入貨物の取扱いは減少しましたが、海外子会社の業績が堅調に推移したことにより営業収益は前年同期を上回りました。海外事務所経費が増加したこと等により、セグメント利益は前年同期を下回りました。

その結果、営業収益は前年同期比4.7％増加の914百万円、セグメント利益は前年同期比25.7％減少の20百万円となりました。

なお、不動産の賃貸事業および物流資材の販売事業等のその他事業は、営業収益は前年同期比2.7％減少の43百万円、セグメント利益は前年同期比24.7％減少の６百万円となりました。

### （２）財政状態に関する説明

当第１四半期連結会計期間末の総資産は、長期借入金の返済等により「現金及び預金」が減少し、減価償却により「有形固定資産」が減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ471百万円減少し24,608百万円となりました。

当第１四半期連結会計期間末の負債合計は、「長期借入金」の減少等により、前連結会計年度末に比べ570百万円減少し8,894百万円となり、また、当第１四半期連結会計期間末の純資産は、「利益剰余金」、「為替換算調整勘定」の増加により、前連結会計年度末に比べ98百万円増加し15,714百万円となりました。

### （３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年５月13日に公表しました業績予想に変更はありません。

## ２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## ３．四半期連結財務諸表

### （１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

| | 前連結会計年度<br>（平成25年３月31日） | 当第１四半期連結会計期間<br>（平成25年６月30日） |
|---|---|---|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 3,657,856 | 3,136,256 |
| 受取手形及び営業未収入金 | 3,346,707 | 3,486,187 |
| 有価証券 | 500,197 | 700,198 |
| 繰延税金資産 | 107,422 | 63,460 |
| その他 | 532,666 | 449,255 |
| 貸倒引当金 | △2,156 | △2,188 |
| 流動資産合計 | 8,142,694 | 7,833,170 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 8,010,344 | 7,894,125 |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 484,897 | 466,547 |
| 工具、器具及び備品（純額） | 116,807 | 125,910 |
| 土地 | 2,961,108 | 2,961,108 |
| リース資産（純額） | 1,070 | － |
| 建設仮勘定 | 25,941 | 8,328 |
| 有形固定資産合計 | 11,600,170 | 11,456,020 |
| 無形固定資産 | | |
| 港湾等施設利用権 | 1,897,534 | 1,897,534 |
| その他 | 770,443 | 754,048 |
| 無形固定資産合計 | 2,667,978 | 2,651,582 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 1,001,315 | 1,001,588 |
| 長期貸付金 | 741,528 | 733,109 |
| 差入保証金 | 799,532 | 801,248 |
| 繰延税金資産 | 22,674 | 28,001 |
| その他 | 111,454 | 110,969 |
| 貸倒引当金 | △7,396 | △7,393 |
| 投資その他の資産合計 | 2,669,109 | 2,667,525 |
| 固定資産合計 | 16,937,257 | 16,775,128 |
| 資産合計 | 25,079,952 | 24,608,298 |

（単位：千円）

| | 前連結会計年度<br>（平成25年３月31日） | 当第１四半期連結会計期間<br>（平成25年６月30日） |
|---|---|---|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び営業未払金 | 1,916,267 | 1,915,352 |
| 短期借入金 | 1,305,689 | 1,244,684 |
| 未払法人税等 | 137,963 | 10,610 |
| 賞与引当金 | 228,832 | 113,421 |
| 役員賞与引当金 | 2,050 | 600 |
| その他 | 450,141 | 358,959 |
| 流動負債合計 | 4,040,945 | 3,643,628 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 3,947,198 | 3,773,321 |
| 繰延税金負債 | 317,308 | 311,219 |
| 退職給付引当金 | 952,766 | 966,609 |
| その他 | 206,527 | 199,327 |
| 固定負債合計 | 5,423,801 | 5,250,477 |
| 負債合計 | 9,464,746 | 8,894,105 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 2,108,000 | 2,108,000 |
| 資本剰余金 | 1,862,230 | 1,862,230 |
| 利益剰余金 | 11,919,248 | 11,969,955 |
| 自己株式 | △585,825 | △585,825 |
| 株主資本合計 | 15,303,654 | 15,354,361 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 155,440 | 153,954 |
| 為替換算調整勘定 | △14,688 | 16,536 |
| その他の包括利益累計額合計 | 140,751 | 170,490 |
| 少数株主持分 | 170,800 | 189,340 |
| 純資産合計 | 15,615,206 | 15,714,193 |
| 負債純資産合計 | 25,079,952 | 24,608,298 |

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

| | 前第１四半期連結累計期間<br>（自　平成24年４月１日<br>至　平成24年６月30日） | 当第１四半期連結累計期間<br>（自　平成25年４月１日<br>至　平成25年６月30日） |
|---|---|---|
| 営業収益 | 5,784,587 | 5,679,196 |
| 営業原価 | 5,236,882 | 5,119,689 |
| 営業総利益 | 547,704 | 559,507 |
| 販売費及び一般管理費 | 422,811 | 430,422 |
| 営業利益 | 124,893 | 129,084 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 1,865 | 2,368 |
| 受取配当金 | 13,051 | 14,188 |
| 不動産賃貸料 | 5,656 | 5,511 |
| その他 | 6,481 | 9,036 |
| 営業外収益合計 | 27,055 | 31,103 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 16,050 | 17,331 |
| 為替差損 | 5,382 | － |
| その他 | － | 0 |
| 営業外費用合計 | 21,432 | 17,331 |
| 経常利益 | 130,516 | 142,856 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 26,562 | 84 |
| 特別利益合計 | 26,562 | 84 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | － | 75 |
| 固定資産除却損 | 1,054 | 188 |
| 投資有価証券評価損 | － | 204 |
| 役員退職慰労金 | 3,570 | － |
| 特別損失合計 | 4,624 | 468 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 152,454 | 142,473 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 11,898 | 8,325 |
| 法人税等調整額 | 44,355 | 33,347 |
| 法人税等合計 | 56,254 | 41,673 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 96,200 | 100,799 |
| 少数株主利益 | 2,851 | 4,464 |
| 四半期純利益 | 93,348 | 96,335 |

（四半期連結包括利益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

| | 前第１四半期連結累計期間<br>（自　平成24年４月１日<br>至　平成24年６月30日） | 当第１四半期連結累計期間<br>（自　平成25年４月１日<br>至　平成25年６月30日） |
|---|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 96,200 | 100,799 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △36,568 | △1,485 |
| 為替換算調整勘定 | 31,475 | 45,789 |
| その他の包括利益合計 | △5,093 | 44,303 |
| 四半期包括利益 | 91,107 | 145,103 |
| （内訳） | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 80,989 | 126,074 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | 10,117 | 19,029 |

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

セグメント情報

Ⅰ　前第１四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年６月30日）

１．報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

| | 報告セグメント | | | その他（注）１ | 合計 | 調整額（注）２ | 四半期連結損益計算書計上額（注）３ |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 国内物流 | 国際物流 | 計 | | | | |
| 営業収益 | | | | | | | |
| 外部顧客への営業収益 | 4,880,010 | 873,213 | 5,753,224 | 31,362 | 5,784,587 | － | 5,784,587 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | － | － | － | 12,847 | 12,847 | △12,847 | － |
| 計 | 4,880,010 | 873,213 | 5,753,224 | 44,210 | 5,797,434 | △12,847 | 5,784,587 |
| セグメント利益 | 262,278 | 27,085 | 289,363 | 8,203 | 297,566 | △172,673 | 124,893 |

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産の賃貸事業及び物流資材の販売事業等を含んでおります。

２．セグメント利益の調整額△172,673千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△172,767千円及びその他の調整額93千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

３．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間（自　平成25年４月１日　至　平成25年６月30日）

１．報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

| | 報告セグメント | | | その他（注）１ | 合計 | 調整額（注）２ | 四半期連結損益計算書計上額（注）３ |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 国内物流 | 国際物流 | 計 | | | | |
| 営業収益 | | | | | | | |
| 外部顧客への営業収益 | 4,739,553 | 914,406 | 5,653,960 | 25,236 | 5,679,196 | － | 5,679,196 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | － | － | － | 17,773 | 17,773 | △17,773 | － |
| 計 | 4,739,553 | 914,406 | 5,653,960 | 43,010 | 5,696,970 | △17,773 | 5,679,196 |
| セグメント利益 | 270,939 | 20,111 | 291,050 | 6,178 | 297,229 | △168,144 | 129,084 |

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産の賃貸事業及び物流資材の販売事業等を含んでおります。

２．セグメント利益の調整額△168,144千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△168,235千円及びその他の調整額90千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

３．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントの変更等に関する事項

（営業費用の配分方法の変更）

各報告セグメントの営業費用の負担を明確化し、業績管理をより適切に行うため、当第１四半期連結会計期間より、営業費用の配分方法を変更しております。

この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べて、当第１四半期連結累計期間の「国内物流事業」のセグメント利益が26,863千円増加、「国際物流事業」のセグメント利益が27,950千円減少し、「その他」のセグメント利益が1,086千円増加しております。

なお、前第１四半期連結累計期間のセグメント情報は、営業費用の配分方法変更後の報告セグメント区分に基づき作成したものを開示しております。